

GZZ-SH59-31A<1YB0>

三菱シングルチップ8ビットマイクロコンピュータ
M37540M2T-XXXXFP/GP
マスク化確認書

マスクROM番号	
----------	--

受 付 欄	年 月 日
	課長印 担当者印

(注) ※印をすべて記入ください。

※ 貴社 記入欄	貴社名	殿 TEL ()	発 行 印	責任者印	担当者印
	発行日	年 月 日			

※1. ご確認表

発注される品種名および提出いただくEPROM、またはフロッピーディスクを指定してください。

EPROMで発注される場合は1パターン当たりEPROMが3セット必要です。フロッピーディスクで発注される場合1パターン当たりフロッピーディスクが1枚必要になります。

□EPROMの場合

当社では提出いただいた3セットのEPROMの内、少なくとも2セットの内容が同一であれば、この内容のデータによってマスク作成を行います。したがって、このデータと生産される製品に焼きつけられるROMデータが異なる場合のみ当社はその責を負います。提出いただくEPROMデータの内容については十分に確認をお願いします。

マイクロコンピュータ形名 M37540M2T-XXXXFP M37540M2T-XXXXGP

EPROMの全領域のチェックサムコード (16進表示)

EPROMの種類

□27C256	□27C512
アドレス 0000 ₁₆ 000F ₁₆ 0010 ₁₆ 607F ₁₆ 6080 ₁₆ 7FFD ₁₆ 7FFF ₁₆ 7FFF ₁₆	アドレス 0000 ₁₆ 000F ₁₆ 0010 ₁₆ E07F ₁₆ E080 ₁₆ FFFD ₁₆ FFFF ₁₆ FFFF ₁₆ FFFF ₁₆
製品名 M37540M2T- のASCIIコードを 入れる領域	製品名 M37540M2T- のASCIIコードを 入れる領域
データ	データ
ROM(8K-130) 64bit	ROM(8 K-130) 64bit

(ご注意) フロッピーディスクで提出される場合は左記の製品形名領域にはデータを入れないで下さい。

マイクロコンピュータのアドレス空間上、内部ROM領域としてE080₁₆~FFFD₁₆番地以外は使用することができません。なお、本製品のリセットベクトルはFFFC₁₆、FFFD₁₆番地に格納します。

- (1) 斜線部分には“FF₁₆”を入れてください。
- (2) 0000₁₆~000F₁₆番地は製品形名のデータ格納領域です。

‘M37540M2T-’のASCIIコードを右記に示しますので、0000₁₆~000F₁₆番地には必ず右記のデータを書き込んでください。

番地、データとも16進表記です。

アドレス

0000 ₁₆	’ M ’ = 4D ₁₆
0001 ₁₆	’ 3 ’ = 33 ₁₆
0002 ₁₆	’ 7 ’ = 37 ₁₆
0003 ₁₆	’ 5 ’ = 35 ₁₆
0004 ₁₆	’ 4 ’ = 34 ₁₆
0005 ₁₆	’ 0 ’ = 30 ₁₆
0006 ₁₆	’ M ’ = 4D ₁₆
0007 ₁₆	’ 2 ’ = 32 ₁₆

アドレス

0008 ₁₆	’ T ’ = 54 ₁₆
0009 ₁₆	’ - ’ = 2D ₁₆
000A ₁₆	FF ₁₆
000B ₁₆	FF ₁₆
000C ₁₆	FF ₁₆
000D ₁₆	FF ₁₆
000E ₁₆	FF ₁₆
000F ₁₆	FF ₁₆

GZZ-SH59-31A<1YB0>

マスクROM番号	
----------	--

三菱シングルチップ8ビットマイクロコンピュータ
M37540M2T-XXXXFP/GP
マスク化確認書

アセンブラソースプログラムの先頭に、書き込むEPROMの種類別に下表に示す疑似命令を記述することにより、EPROMの0000₁₆～000F₁₆番地に形名のASCIIコードを書き込むことができますのでご利用ください。

EPROMの種類	27C256	27C512
ソースプログラムへの記述	Δ* = Δ \$ 8000 Δ.BYTE Δ 'M37540M2T.'	Δ* = Δ \$ 0000 Δ.BYTE Δ 'M37540M2T.'

(注) EPROMに書き込まれた形名とマスク化確認書の形名が一致しない場合、ROM処理ができませんので正確に形名記入をお願いします。

フロッピーディスクの場合

当社では提出いただいたフロッピーディスクのファイルの内、マスクファイル生成ユーティリティで生成されたマスクファイル処理してマスク化を行います。したがって、このマスクファイルと生成される製品に焼きつけられるROMデータが異なる場合のみ当社はその責を負います。提出いただくマスクファイルの内容については十分に確認をお願いします。

フロッピーディスクは3.5"2HD/IBMformatで用意してください。また、フロッピーディスクに収めるマスクファイルは一つだけにしてください。

マイクロコンピュータ形名 M37540M2T-XXXXFP M37540M2T-XXXXGP

ファイルコード

--	--	--	--	--	--	--	--

 (16進表示)

マスクファイル名

--	--	--	--	--	--	--	--

 .MSK(英数字8桁)

(ご注意) フロッピーディスクで提出される場合は、製品形名を入れないで下さい。

下記のROMデータ領域以外には、データを入れないで下さい。

ROMデータ領域・・・E080₁₆番地～FFFD₁₆番地

※2. マーク指定

マーク指定はパッケージの形状により異なります。別紙のマーク指定書(パッケージ別)にご記入の上、本マスク化確認書に添付して提出ください。

M37540M2T-XXXXFPの場合は36P2R-Aの、M37540M2T-XXXXGPの場合は、32P6U-Aのマーク指定書を提出ください。

GZZ-SH59-31A<1YB0>

マスクROM番号	
----------	--

三菱シングルチップ8ビットマイクロコンピュータ
M37540M2T-XXXFP/GP
マスク化確認書

※3. 使用条件について

当社製品検査の参考とさせていただきますので、発注される製品の使用条件を質問します。

(1) 源発振は次のどの条件で使用されますか？

- セラミック共振子
- RC発振
- 外部クロック入力
- 水晶発振
- その他 ()
- リングオシレータ

その周波数は何MHzですか？
 $f(X_{in}) =$ MHz

(2) 電源電圧は何Vで使用されますか？

標準= V 最小= V 最大= V

(3) 周囲温度は何℃で使用されますか？

標準= ℃ 最小= ℃ 最大= ℃

(4) クロック分周比はどの条件で使用されますか？

- 倍速モード ($f(\phi) = f(X_{in})$) 高速モード ($f(\phi) = f(X_{in})/2$)
- 中速モード ($f(\phi) = f(X_{in})/8$) リングオシレータから供給

(5) タイマについて質問させていただきます。

(i) どのタイマを使用されますか？

- タイマ1 タイマA タイマX タイマY タイマZ

(ii) 使用しているタイマのカウントソースはどの条件で使用されますか？

- ・タイマX $f(X_{in})/16$ $f(X_{in})/2$ $f(X_{in})$
- ・タイマY $f(X_{in})/16$ $f(X_{in})/2$ リングオシレータ出力
- ・タイマZ $f(X_{in})/16$ $f(X_{in})/2$ タイマYアンダフロー

(iii) どの動作モードを使用されていますか？

- ・タイマA タイマモード 周期測定モード イベントカウンタモード パルス幅HL連続測定モード
 - ・タイマX タイマモード パルス出力モード イベントカウンタモード パルス幅測定モード
 - ・タイマY タイマモード プログラムブル波形発生モード
 - ・タイマZ タイマモード プログラムブル プログラムブル プログラムブルウェイト
- 波形発生モード ワンショット発生モード ワンショット発生モード

(6) シリアルI/Oは使用されていますか？

- 使用している 使用していない

シリアルI/O1 (□クロック周期形シリアルI/O1モード □非同期形シリアルI/O1(UART)モード)]
 シリアルI/O2

(7) A-D変換器は使用されていますか？

- 使用している 使用していない

(8) WDTは使用されていますか？

- 使用している 使用していない

(9) 発振停止検出回路は使用されていますか？

- 使用している 使用していない

ご協力ありがとうございました。

※4. 特記事項